11.12 人と自然との触れ合いの活動の場

調査区域には主要な人と自然との触れ合いの活動の場が分布していることから、道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在による影響が考えられるため、調査、予測及び評価を行いました。

11.12.1 道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在に係る人と自然との触れ合いの活動の場

1) 調査

(1) 調査の手法

① 調査した情報

調査項目は以下のとおりとしました。

・人と自然との触れ合いの活動の場(以下、「触れ合い活動の場」という。)の概況

・主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況

② 調査の基本的な手法

調査は、既存資料調査、聞き取り調査及び現地調査により行いました。なお、現地調査は以下の方法により行いました。

i) 主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況

主要な触れ合い活動の場を取り巻く自然資源の状況を、写真撮影により視覚的に把握しました。また、主要な触れ合い活動の場において行われている主な活動内容を詳細に把握しました。

③ 調査地域

調査地域は、都市計画対象道路事業実施区域及びその端部から500m程度の範囲において、主要な触れ合い活動の場が分布する地域としました。

④ 調査地点

i) 触れ合い活動の場の概況

調査地点は、既存資料調査及び現地踏査の結果より、調査地域に分布する主要な触れ合い活動の場としました。

ii) 主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況

調査地点は、主要な触れ合い活動の場の利用性や快適性に及ぼす影響を把握するのに適切な地点として、表 11.12-1 及び図 11.12-1 に示すとおり設定しました。

表 11.12-1　調査地点

調査地点番号	調査地点名
1	天満大池・天満大池公園
2	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園
3	いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)
4	いなみ野フットパス ため池と流のみち
5	いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)
6	大中遺跡
7	石ヶ池公園
8	観光モデルコース(生物観察コース)
9	松風こみち
10	観光モデルコース(播州松めぐりコース)
11	浜の宮公園・浜宮天神社
12	観光モデルコース(水を訪ねるコース)
13	加古川右岸自転車道
14	高砂海浜公園・向島公園
15	鹿島川
16	いなみ野ため池ミュージアム(堂池)
17	木場ヨットハーバー
18	的形ふるさと里山回廊
19	小赤壁
20	白浜海水浴場
21	市川
22	浜手緑地中島東地区
23	宮堀川緑道
24	夢前川

注）調査地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

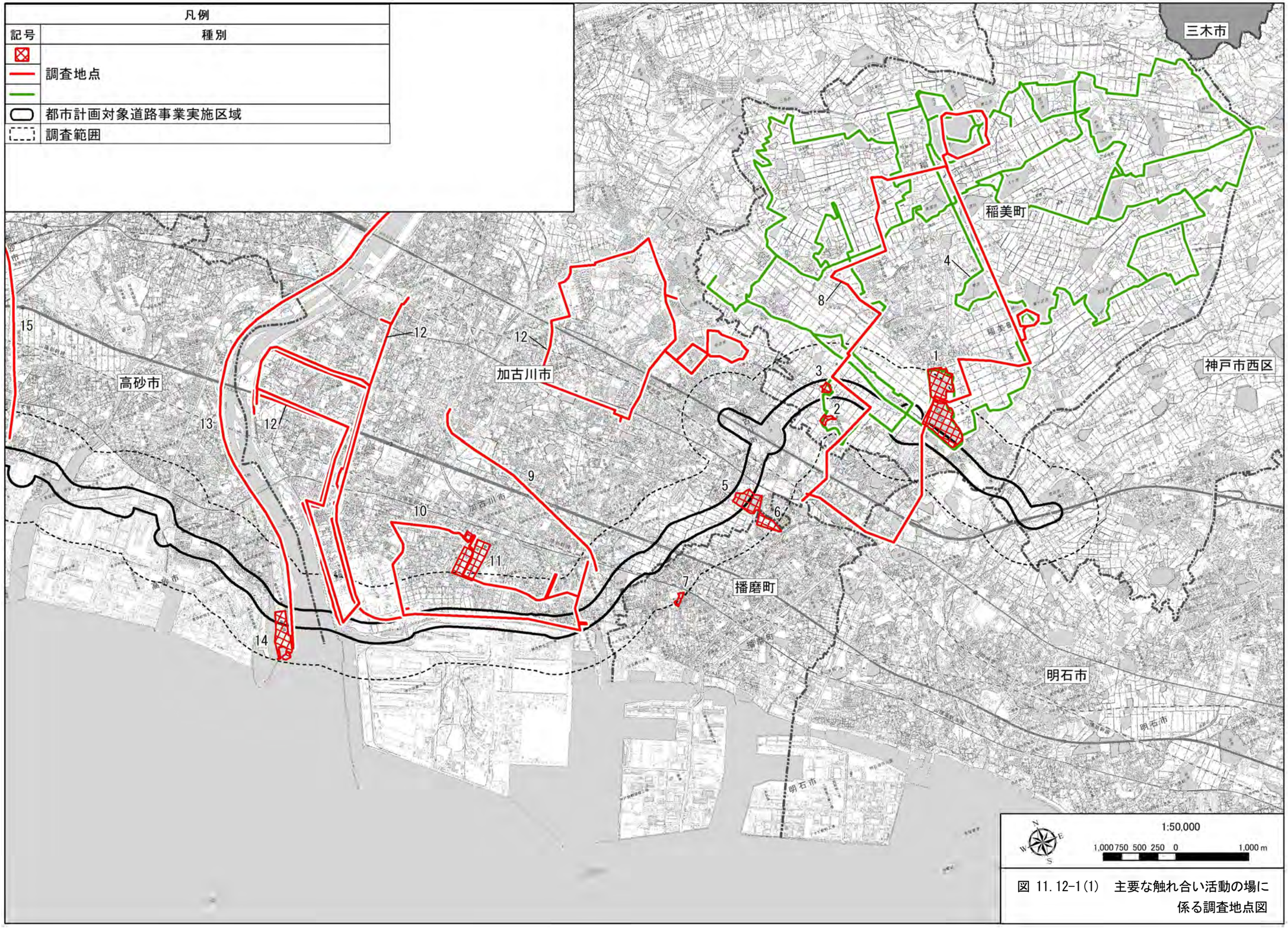


図 11.12-1(1)　主要な触れ合い活動の場に係る調査地点図

凡例	
記号	種別
	調査地点
	都市計画対象道路事業実施区域
	調査範囲

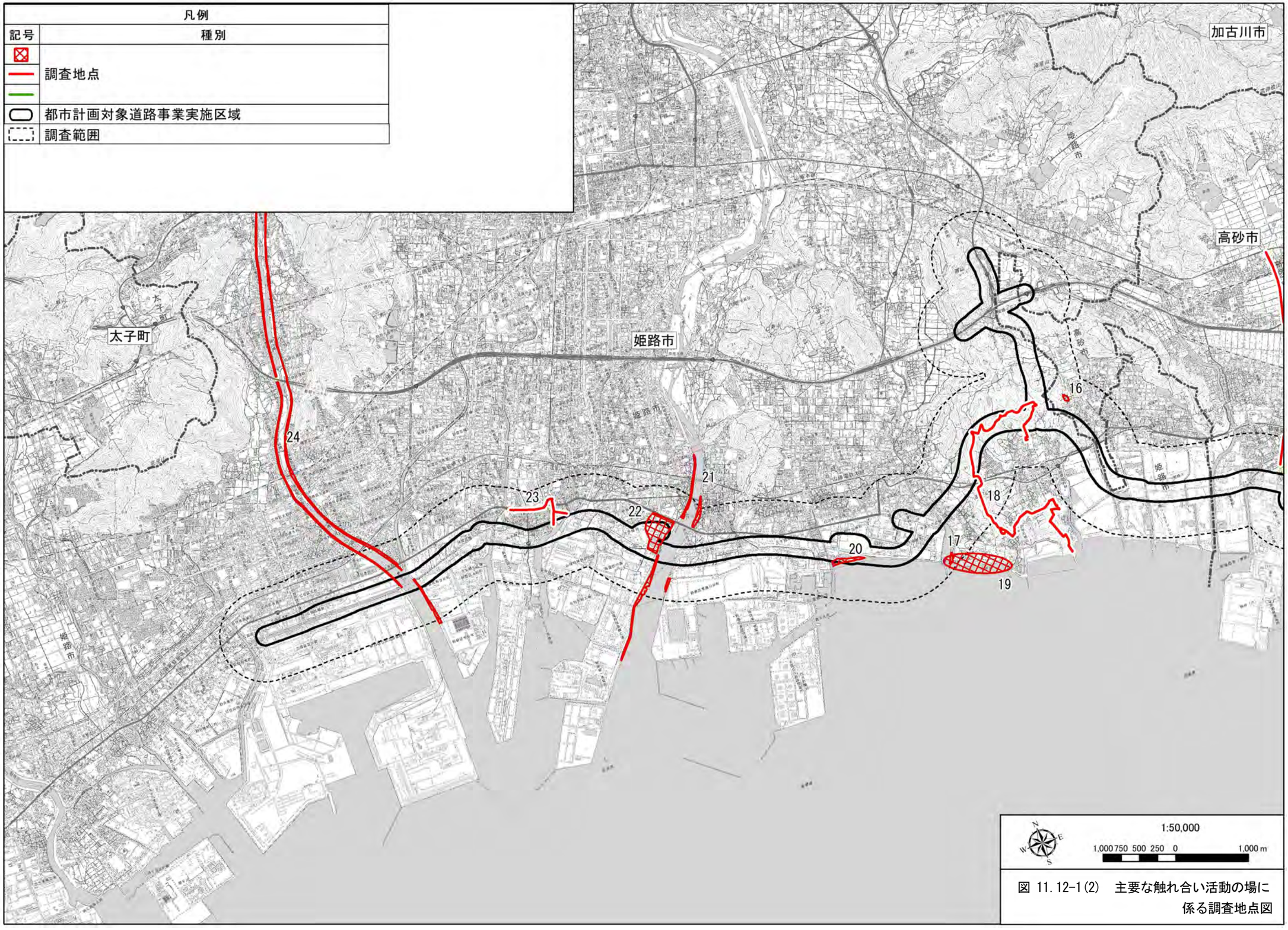


図 11.12-1(2)　主要な触れ合い活動の場に係る調査地点図

⑤ 調査期間等

調査期間等は、人と自然との触れ合いの活動の特性、主要な触れ合い活動の場を取り巻く自然資源の特性及び主要な触れ合い活動の場の利用状況を踏まえ、それらが適切に把握できる期間、時期及び時間帯としました。具体的には、四季の自然資源の特性(桜の季節、紅葉等)を勘案し、主要な触れ合い活動の場における活動が活発化すると考えられる休日に調査を実施しました。

現地調査の調査期間等は、表 11.12-2 に示すとおりです。

表 11.12-2　調査期間等

時期	調査期間	調査時間
春季	令和 3 年 4 月 3 日(土)、5 月 1 日(土)、 令和 4 年 4 月 2 日(土)	6 時～18 時
夏季	令和 2 年 8 月 8 日(土)～9 日(日)、 令和 3 年 8 月 7 日(土)、 令和 4 年 8 月 11 日(木・祝)	6 時～18 時
秋季	令和 2 年 10 月 31 日(土)、11 月 21 日(土)～22 日(日)、 令和 3 年 11 月 20 日(土)	6 時～18 時
冬季	令和 3 年 1 月 9 日(土)～10 日(日)、 令和 4 年 1 月 8 日(土)	6 時～18 時

(2) 調査結果

① 触れ合い活動の場の概況

調査区域における触れ合い活動の場の概況は、「第 4 章 4.1 自然的状況」に示すとおりです。

② 主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況

主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況は、表 11.12-3 に示すとおりです。

表 11.12-3(1)　主要な触れ合い活動の場の状況(1 天満大池・天満大池公園)

調査地点名		1 天満大池・天満大池公園		
分布	面積・延長	面積：約 31ha	都市計画対象道路からの距離	約 19m
利用の状況	利用形態	散歩・ウォーキング、ピクニック、遊具の利用、スポーツ活動等の利用が見られました。その他、高齢者によるグラウンドゴルフ等の利用や、春季には桜の花見客も見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	・神姫バス 御旅停留所から徒歩 11 分 ・JR 土山駅から徒歩 42 分 ・第二神明道路 明石西 IC から約 2.4km		
利用環境の状況		散歩や休憩等、地域の憩いの場となっています。中央の広場周辺には桜が植樹されており、春には花見客が多く訪れます。天満大池には樹木に囲まれた周回遊歩道が整備され、池畔へ降りることもでき多様な活動が可能です。絶滅危惧種アサザの自生地があり、コウノトリやアサザに関する学びの場にもなっており、各所に看板が設置されています。		



散歩



ピクニック



遊具の利用



休憩

表 11.12-3(2)　主要な触れ合い活動の場の状況
(2 いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="4">2 いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 1.4ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td colspan="2">約 300m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="4">散歩・ウォーキング等の利用がよく見られました。その他、スポーツ活動、自然観察、広場の利用等も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="4">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="4">・かこバス 平岡団地集会室前停留所から徒歩 12 分
・JR 土山駅から徒歩 32 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="4">和田新池・和田新池公園の周辺は水田が分布し、隣接する和田上池も含めた田園景観が広がっています。和田新池には周回遊歩道が整備され、散歩・ウォーキングによく利用されています。また、隣接する広場は、スポーツ活動に利用されています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">自然観察</td><td colspan="3">広場の利用</td></tr>
</table>

表 11.12-3(3)　主要な触れ合い活動の場の状況(3 いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池))

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">3 いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 1.2ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、買い物や通勤通学等の通行路としての利用や、休憩等の利用も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・かこバス 寺田停留所から徒歩 14 分
・JR 土山駅から徒歩 38 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">梶ヶ池周辺は水田が分布し、田園景観が広がっています。池の周りには周回遊歩道が整備され、池畔にも降りることができます。また、水辺学習の場として、近隣小学校児童による水質浄化の試みを実施しています。周辺では、減反水田を利用して稲美町花のコスモスを植え、コスモス迷路を開放しています。</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td><td colspan="3">通行路としての利用</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td colspan="2">散歩・ウォーキング(イベント)</td><td colspan="3">散歩・ウォーキング(イベント)</td></tr>
</table>

表 11.12-3(4)　主要な触れ合い活動の場の状況(4 いなみ野フットパス ため池と流のみち)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">4 いなみ野フットパス ため池と流のみち</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>総延長：約 68km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、自転車による通行路としての利用等も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・かこバス 平岡団地集会室前停留所から徒歩 6 分
・JR 土山駅から徒歩 27 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">地域の方々や運営団体によって維持管理されてきた、いなみ野台地に点在するため池を中心とした水利用のすばらしさを、自然や文化を通して感じることのできる散策ルートです。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">通行路としての利用</td></tr>
</table>

表 11.12-3(5)　主要な触れ合い活動の場の状況(5 いなみ野ため池ミュージアム(漕目池))

調査地点名		5 いなみ野ため池ミュージアム(漕目池)		
分布	面積・延長	面積：約 8ha	都市計画対象道路からの距離	一部交差
利用の状況	利用形態	散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、買い物や通勤通学等の通行路としての利用やスポーツ活動、魚釣りや昆虫採集等の活動も見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	・神姫バス 城の宮停留所から徒歩 4 分 ・JR 土山駅から徒歩 22 分		
利用環境の状況		漕目池周辺は水田が分布し、隣接する住吉神社や大中遺跡等の緑も一体となった自然景観が広がっています。水田より一段高い位置にある池の土手は、遊歩道として整備されています。遊歩道は大中遺跡へ続くほか、遊歩道端は住吉神社と接続しています。朝・夕の散歩コースとして利用され、高齢者の利用が比較的よく見られます。		



散歩・ウォーキング



散歩・ウォーキング



散歩・ウォーキング



通行路としての利用

表 11.12-3(6)　主要な触れ合い活動の場の状況(6 大中遺跡)

調査地点名		6 大中遺跡		
分布	面積・延長	面積：約 6.5ha	都市計画対象道路からの距離	約 330m
利用の状況	利用形態	散歩・ウォーキングによく利用されており、自転車による通行路としての利用、休憩、広場の利用、ピクニック等も見られました。その他、秋季にはイベント参加者も見られました。		
	利用時期・時間帯	通年 大中遺跡の利用時間は、4～9 月：9～18 時、10～3 月：9～17 時、公園内の「であいのみち」は終日通行可能。		
	交通手段	・神姫バス 城の宮停留所から徒歩 5 分 ・JR 土山駅から徒歩 19 分 ・第二神明道路 明石西 IC から約 2.8km		
利用環境の状況		国の史跡に指定された大中遺跡の広大な敷地に、弥生時代後期の竪穴住居が復元され、憩いの場、歴史学習の場に利用されています。敷地内には、兵庫県立考古博物館、播磨町郷土資料館、狐狸ヶ池があります。樹木や芝生が整備されており、ピクニックや昆虫採集等を楽しむ人が訪れます。		



散歩・ウォーキング



休憩



広場の利用



ピクニック

表 11.12-3(7)　主要な触れ合い活動の場の状況(7 石ヶ池公園)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">7 石ヶ池公園</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 1ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 550m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">遊具の利用、散歩・ウォーキング、休憩等の利用が見られました。その他、春季には桜の花見客もあり、すべての季節で家族連れでの利用が見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・山陽電鉄 播磨町駅又は別府駅から徒歩 17 分
・第二神明道路 明石西 IC から約 4.9km</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">遊具の利用や散歩、休息等、地域の憩いの場となっています。広場周辺には桜が植樹されており、春には花見客が訪れます。石ヶ池には遊歩道が整備されているほか、浄水設備「バイオファン」があり、学びの場としても利用されています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">遊具の利用</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">休憩</td><td colspan="2">休憩</td></tr>
</table>

表 11.12-3(8)　主要な触れ合い活動の場の状況(8 観光モデルコース(生物観察コース))

調査地点名		8 観光モデルコース(生物観察コース)		
分布	面積・延長	延長：約 20km	都市計画対象道路からの距離	一部交差
利用の状況	利用形態	散歩・ウォーキング、ピクニック、遊具の利用、スポーツ活動等の利用が見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	JR 土山駅から徒歩 21 分		
利用環境の状況		平岡公民館を起点としたコースで、天満大池、水辺の里公園、加古大池等をめぐります。加古川から稲美にかけて点在しているため池を中心に生物を観察することができる散策ルートとなっています。		



散歩・ウォーキング



散歩・ウォーキング



散歩・ウォーキング(イベント)



通行路としての利用

表 11.12-3(9)　主要な触れ合い活動の場の状況(9 松風こみち)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">9 松風こみち</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 3km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 450m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">通勤通学等の通行路としての利用がよく見られました。その他、散歩・ウォーキング等も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">山陽電鉄 別府駅すぐ</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">別府鉄道の跡地を整備した歩行者、自転車専用道路です。黒松やつつじ等で彩られており、山陽電鉄別府駅に接続しているため、周辺住民の通学通勤路としても機能しています。別府公園等、周辺の公園とも連絡しており、連続した緑を感じられます。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">通行路としての利用</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
</table>

表 11.12-3(10)　主要な触れ合い活動の場の状況(10 観光モデルコース(播州松めぐりコース))

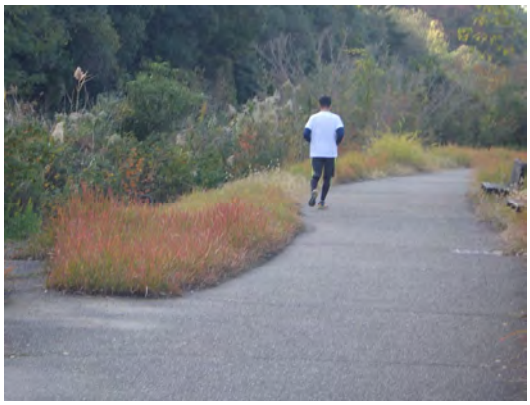
<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">10 観光モデルコース(播州松めぐりコース)</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 9km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングやジョギング・サイクリング等のスポーツ活動がよく確認されました。浜の宮公園では、スポーツ利用も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・山陽電鉄 別府駅から徒歩 10 分
・かこバス 別府公民館前バス停すぐ</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">別府公民館を起点としたルートで、松の名所である浜の宮公園、尾上の松、手枕の松等をめぐる散策ルートです。コースの一部である株式会社神戸製鋼 加古川製鉄所北側の水路(30m 水路)沿いは、街路樹や花壇、ベンチ等が整備され、散策やジョギング等に利用されています。</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">ジョギング</td><td colspan="3">サイクリング</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td><td colspan="3">スポーツ活動</td></tr>
</table>

表 11.12-3(11)　主要な触れ合い活動の場の状況(11 浜の宮公園・浜宮天神社)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">11 浜の宮公園・浜宮天神社</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 16ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 500m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキング、スポーツ活動、遊具の利用、休憩等の利用が見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・かこバス 浜の宮公園南停留所すぐ、浜の宮公園北停留所から徒歩 1 分
・山陽電鉄 浜の宮駅から徒歩 7 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">市の木「黒松」が群生する公園で、レクリエーションの場となっています。公園の西北端には浜宮天神社があり、境内には加古の浜松があります。朝・夕の散歩・ウォーキングやラジオ体操の場として、中高年や高齢者を中心に利用されています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">スポーツ活動</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">遊具の利用</td><td colspan="2">休憩</td></tr>
</table>

表 11.12-3(12)　主要な触れ合い活動の場の状況(12 観光モデルコース(水を訪ねるコース))

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">12 観光モデルコース(水を訪ねるコース)</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 1.8km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングによく利用されており、魚釣りやスポーツ活動、休憩等の利用も見られました。その他、加古川におけるウインドサーフィン等の利用者による利用、通勤通学等の通行路としての利用も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">山陽電鉄 尾上の松駅から徒歩 6 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">加古川市の観光モデルコースで、街中を縫うように流れる疎水や加古川周辺を巡ります。山陽電鉄本線近くから加古川河口部まで続いており、加古川分流の泊川沿いの遊歩道しおかぜこみちにも接続します。しおかぜこみちは、歩行者、自転車専用道路で、河川に階段で降りることができ、水遊びも可能です。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">魚釣り</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">通行路としての利用</td><td colspan="2">休憩</td></tr>
</table>

表 11.12-3(13)　主要な触れ合い活動の場の状況(13 加古川右岸自転車道)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">13 加古川右岸自転車道</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 22.5km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、休憩、スポーツ活動等も見られました。また、隣接する向島公園グラウンド利用者の通行も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">山陽電鉄 高砂駅から徒歩 4 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">加古川河口の高砂海浜公園・向島公園から加古川右岸沿いを経て、権現ダムや志方東公園までを南北に結ぶサイクリングコースで、延長約 22.5km です。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">スポーツ活動(サイクリング)</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

表 11.12-3(14)　主要な触れ合い活動の場の状況(14 高砂海浜公園・向島公園)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">14 高砂海浜公園・向島公園</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 13ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキング、休憩、魚釣り・昆虫採集等、水遊び等、ピクニック、スポーツ活動等、多種多様な利用が見られました。その他、高砂海浜公園は魚釣りスポットとなっており、潮汐に合わせて日中以外でもコンスタントな利用が見られました。海浜では若者や家族連れを中心としたスポーツ活動も見られました。向島公園では春季に桜の花見客も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・じょうとんバス 向島多目的球場停留所すぐ
・山陽電鉄 高砂駅から徒歩 27 分
・加古川バイパス 加古川ランプから約 5.6km</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">水遊び、魚釣り、散歩の絶好の場所として、四季を通して人気があります。高砂海浜公園は、「日本の白砂青松 100 選」に選定されており、松林・砂浜等、自然の景観と人工物が調和した海浜公園です。波打ち際での潮干狩りや防波堤での海釣り、松林での昆虫採集、散策、景観鑑賞等、市民の憩いのスポットとなっています。特に夏は利用者がよく訪れます。向島公園には桜が植樹されており、春には花見客が訪れます。加古川河口部には干潟等があることから、近隣の小学校の環境教育の場として利用されており、干潟観察やアオサ回収活動等が行われています。</td></tr>
</table>



休憩



魚釣り



水遊び



ピクニック

表 11.12-3(15)　主要な触れ合い活動の場の状況(15 鹿島川)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">15 鹿島川</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 3km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 240m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングによく利用されており、ピクニック、休憩等の利用も見られました。その他、春季には桜のイベントが開催され、花見客が見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">山陽電鉄 山陽曽根駅から徒歩 7 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">高御位山から瀬戸内海に流れ込む河川で、川に沿って整備された両岸の桜並木が春に長い期間咲き乱れます。三角公園等、周辺の公園とも連絡しています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">ピクニック</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">休憩</td><td colspan="2">花見客</td></tr>
</table>

表 11.12-3(16)　主要な触れ合い活動の場の状況(16 いなみ野ため池ミュージアム(堂池))

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">16 いなみ野ため池ミュージアム(堂池)</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 0.4ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 250m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングに利用されており、休憩等の利用も見られました。その他、冬季にはコミュニティ施設において実施されるイベント準備も行われていました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">山陽電鉄 的形駅から徒歩 15 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">堂池には周回遊歩道が整備され、散歩・ウォーキングに利用されています。堂池横にあるコミュニティ施設、広場は、地域の憩いの場となっています。池の周りには樹木や花壇が並べられています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">休憩</td><td colspan="2">休憩場所</td></tr>
</table>

表 11.12-3(17)　主要な触れ合い活動の場の状況(17 木場ヨットハーバー)

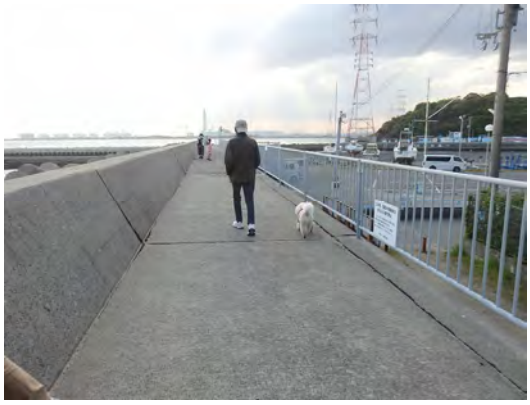
<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">17 木場ヨットハーバー</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 0.6ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 450m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">クルージングに関わる活動(船の整備、出航等)の利用が見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・神姫バス 木場港停留所から徒歩 5 分
・山陽電鉄 八家駅から徒歩 18 分
・姫路バイパス 姫路東ランプから約 3.7km</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">八家川の河口にある会員制ヨットハーバーです。瀬戸内海のクルージングを楽しむシーマンたちの母港として親しまれています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">クルージングに関わる活動</td><td colspan="2">クルージングに関わる活動</td></tr>
</table>

表 11.12-3(18)　主要な触れ合い活動の場の状況(18 的形ふるさと里山回廊)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">18 的形ふるさと里山回廊</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 5.7km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">登山・ハイキング、散歩・ウォーキング、スポーツ活動の利用が見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・神姫バス 的形ネオポリス前停留所すぐ
・山陽電鉄 的形駅から徒歩 15 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">的形ふるさと里山会により整備された登山道で、登山、自然観察等ができます。竹林も見られます。坂の上山頂には休憩施設が整備され、市街地、海、近傍の山等を一望できます。登山道には、道案内の看板のほか、樹木の種名を示した木札等も設置されています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">スポーツ活動(ハイキング)</td></tr>
<tr><td colspan="3">
</td><td colspan="2">
</td></tr>
<tr><td colspan="3">道案内の看板</td><td colspan="2">樹木の種名を示した木札</td></tr>
</table>

表 11.12-3(19)　主要な触れ合い活動の場の状況(19 小赤壁)

調査地点名		19 小赤壁		
分布	面積・延長	面積：約 30ha	都市計画対象道路からの距離	約 400m
利用の状況	利用形態	散歩・ウォーキング、魚釣りの利用がよく見られました。その他、海浜の利用、休憩等の利用も見られました。魚釣りは、中高年や家族連れで楽しむ様子が見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	・神姫バス 木庭山公園口停留所から徒歩 10 分 ・山陽電鉄 八家駅から徒歩 30 分 ・姫路バイパス 姫路東ランプから約 3.7km		
利用環境の状況		小赤壁は、海に面して奇石巨岩がある絶景の自然美をもつ景勝地です。海岸での魚釣りや散歩が見られます。崖上部には、小赤壁公園もあります。「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」(ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在))では、B ランク(地方的価値、都道府県的価値に相当するもの)に指定されています。		



散歩・ウォーキング



魚釣り



海浜の利用



看板

表 11.12-3(20)　主要な触れ合い活動の場の状況(20 白浜海水浴場)

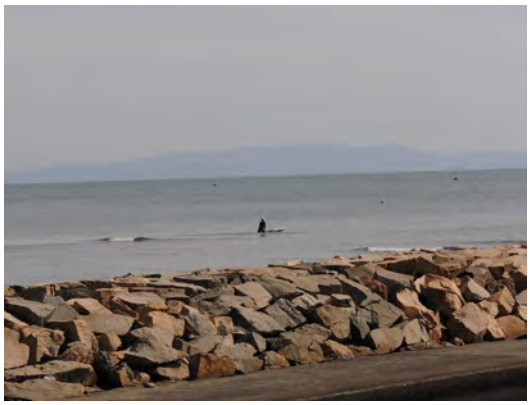
調査地点名		20 白浜海水浴場		
分布	面積・延長	面積：約 2ha	都市計画対象道路からの距離	約 100m
利用の状況	利用形態	海水浴、スポーツ活動、魚釣り、散歩・ウォーキング等、多種多様な利用が見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	・神姫バス 白浜海岸停留所から徒歩 10 分 ・山陽電鉄 白浜の宮駅から徒歩 16 分		
利用環境の状況		姫路市内に 2 箇所ある海水浴場の一つです。砂浜は約 800m 続いており、砂浜の幅は約 50m です。水際から約 100m は干潟で、水深が浅くなっています。砂浜の西側には水路があり、テトラポットが設置されています。砂浜や堤防沿いでは、スポーツ活動や散歩等、テトラポット周辺では、魚釣り等の利用が見られます。特に夏は砂浜や沖合において、海水浴やスポーツ活動の利用が見られます。		



海水浴



スポーツ活動(SUP)



スポーツ活動(SUP)



散歩・ウォーキング

表 11.12-3(21)　主要な触れ合い活動の場の状況(21 市川)

調査地点名		21 市川		
分布	面積・延長	延長：約 1.4km	都市計画対象道路からの距離	一部交差
利用の状況	利用形態	通勤通学等の通行路としての利用、散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、魚釣り、自然観察等の利用も見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	山陽電鉄 妻鹿駅すぐ		
利用環境の状況		姫路市の東部を流れる二級河川であり、左右岸に河川敷があります。桜並木や、河川公園等が整備されており、桜を楽しむ場所となっています。右岸側の堰の下流側では魚釣りの利用が見られます。		



散歩・ウォーキング



散歩・ウォーキング



魚釣り



自然観察

表 11.12-3(22)　主要な触れ合い活動の場の状況(22 浜手緑地中島東地区)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">22 浜手緑地中島東地区</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>面積：約 11ha</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>一部交差</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、休憩、スポーツ活動、自然観察等が見られました。春季には桜の花見客も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・神姫バス 姫路検査場停留所から徒歩 3 分
・山陽電鉄 妻鹿駅から徒歩 18 分
・姫路バイパス 市川ランプから約 3.7km</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">市川右岸に位置する緑地で、緑地内に野鳥観察施設等があります。野鳥観察施設からは修景池が望め、周辺の水辺に集まる野鳥等を観察できます。ヨシの自生する池周辺には、遊歩道等があります。緑地内には、桜が植樹されており、春には花見客が訪れます。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">休憩</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">スポーツ活動(野球)</td><td colspan="2">野鳥観察施設</td></tr>
</table>

表 11.12-3(23)　主要な触れ合い活動の場の状況(23 宮堀川緑道)

<table>
<tr><td colspan="2">調査地点名</td><td colspan="3">23 宮堀川緑道</td></tr>
<tr><td>分布</td><td>面積・延長</td><td>延長：約 0.5km</td><td>都市計画対象道路からの距離</td><td>約 450m</td></tr>
<tr><td rowspan="3">利用の状況</td><td>利用形態</td><td colspan="3">散歩・ウォーキングの利用がよく見られました。その他、スポーツ活動、自然観察等の活動も見られました。</td></tr>
<tr><td>利用時期・時間帯</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>交通手段</td><td colspan="3">・神姫バス飾磨天神停留所から徒歩 1 分
・山陽電鉄 飾磨駅から徒歩 12 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">利用環境の状況</td><td colspan="3">宮堀橋交差点から船場川までの区間の宮堀川沿いに整備された緑道で、街路樹が植えられています。緑道から川辺に階段で降りることができる親水空間も整備されています。宮堀川の水深は約 10cm です。飾磨中央公園等、周辺の公園とも連絡しています。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">散歩・ウォーキング</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">散歩・ウォーキング</td><td colspan="2">自然観察</td></tr>
</table>

表 11.12-3(24)　主要な触れ合い活動の場の状況(24 夢前川)

調査地点名		24 夢前川		
分布	面積・延長	延長：約 7km	都市計画対象道路からの距離	一部交差
利用の状況	利用形態	散歩・ウォーキングによく利用され、自然観察、スポーツ活動、休憩等の利用も見られました。春季には桜の花見客も見られました。		
	利用時期・時間帯	通年		
	交通手段	山陽電鉄 夢前川駅から徒歩 1 分		
利用環境の状況		姫路市中央を流れる二級河川です。サイクリングロードが整備されているほか、ピクニックやバーベキューの利用も可能です。川沿いには上流から下流まで桜の木が連なり、桜の名所となっているため、春には花見客が多く訪れます。川沿いでは魚釣りをする姿も見られます。		



散歩・ウォーキング



ジョギング



休憩



魚釣り

2) 予測

(1) 予測の手法

① 予測の基本的な手法

i) 主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変

予測は、主要な触れ合い活動の場及びそれを取り巻く自然資源と都市計画対象道路を重ね合わせ、図上解析することにより、改変の位置、程度を把握することにより行いました。

ii) 利用性の変化

予測は、主要な触れ合い活動の場の分断等の利用性の変化、主要な触れ合い活動の場への到達時間・距離の変化を把握することにより行いました。

iii) 快適性の変化

予測は、主要な触れ合い活動の場から認識される近傍の風景の変化が生じる位置・程度を把握することにより行いました。

② 予測地域

i) 主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変

予測地域は、調査地域のうち、主要な触れ合い活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変が生じると考えられる地域として、都市計画対象道路事業実施区域と主要な触れ合い活動の場が重なる地域としました。

ii) 利用性の変化

予測地域は、調査地域のうち、主要な触れ合い活動の場又は場の利用に関し影響が生じる地域及び近傍の既存道路において、主要な触れ合い活動の場への到達時間・距離の変化が生じる地域としました。

iii) 快適性の変化

予測地域は、調査地域のうち、触れ合い活動の場から認識される近傍の風景の変化が生じ、雰囲気が阻害されると想定される地域（都市計画対象道路事業実施区域及びその端部から 500m 程度の範囲）としました。

③ 予測地点

予測地点は、調査地域の範囲内に分布する主要な触れ合い活動の場としました。

予測地点は、表 11.12-4 及び図 11.12-1 に示すとおりです。

表 11.12-4　予測地点

予測地点番号	予測地点名
1	天満大池・天満大池公園
2	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園
3	いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)
4	いなみ野フットパス ため池と流のみち
5	いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)
6	大中遺跡
7	石ヶ池公園
8	観光モデルコース(生物観察コース)
9	松風こみち
10	観光モデルコース(播州松めぐりコース)
11	浜の宮公園・浜宮天神社
12	観光モデルコース(水を訪ねるコース)
13	加古川右岸自転車道
14	高砂海浜公園・向島公園
15	鹿島川
16	いなみ野ため池ミュージアム(堂池)
17	木場ヨットハーバー
18	的形ふるさと里山回廊
19	小赤壁
20	白浜海水浴場
21	市川
22	浜手緑地中島東地区
23	宮堀川緑道
24	夢前川

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

④ 予測対象時期等

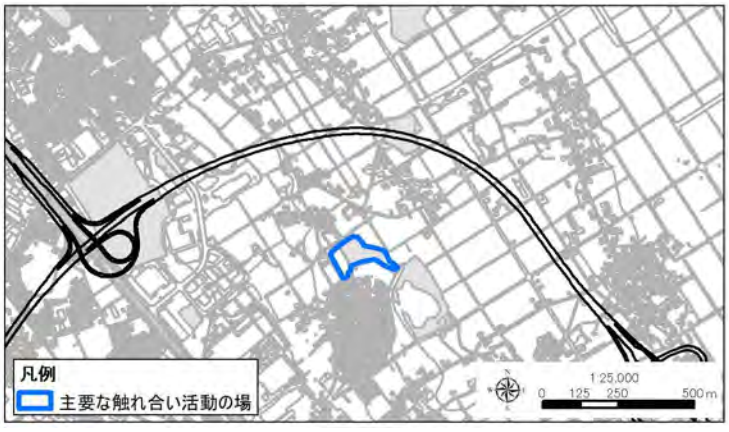
予測対象時期は、都市計画対象道路事業の完成時において、人と自然との触れ合いの活動の特性、主要な触れ合い活動の場を取り巻く自然資源の特性及び主要な触れ合い活動の場の利用状況を踏まえ、主要な触れ合い活動の場に及ぶ影響を明らかにする上で必要な時期としました。

(2) 予測結果

予測結果は、表 11.12-5 に示すとおりです。

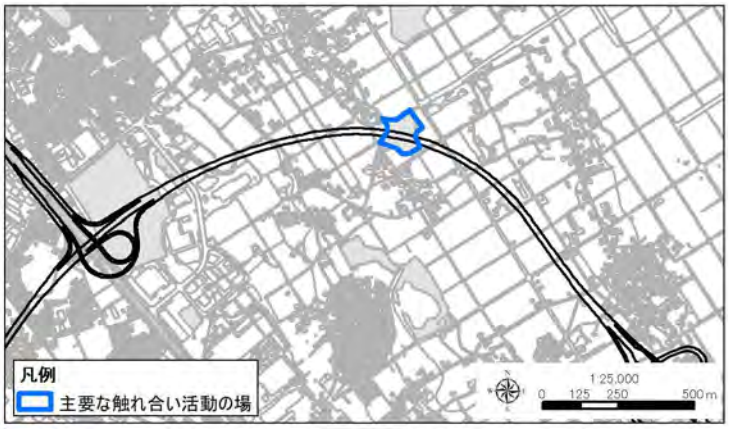
道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在により、主要な触れ合い活動の場及び自然資源については「改変は生じない」又は「改変の程度は小さい」、利用性については「変化は生じない」又は「変化はほとんど生じない」と予測されます。一方、快適性については、ほとんどの箇所で「変化は生じない」又は「変化はほとんど生じない」と予測されるものの、「いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)」では近傍の風景の変化が大きく、「変化が生じる」と予測されます。

表 11.12-5(1)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
1	天満大池・天満大池公園	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	天満大池・天満大池公園は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 天満大池・天満大池公園は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	天満大池・天満大池公園から都市計画対象道路を視認でき、最短の視距離は約 40m ですが、構造物による圧迫感は感じられないことから、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
2	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園から都市計画対象道路を視認できますが、最短の視距離は約 400m と離れており、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

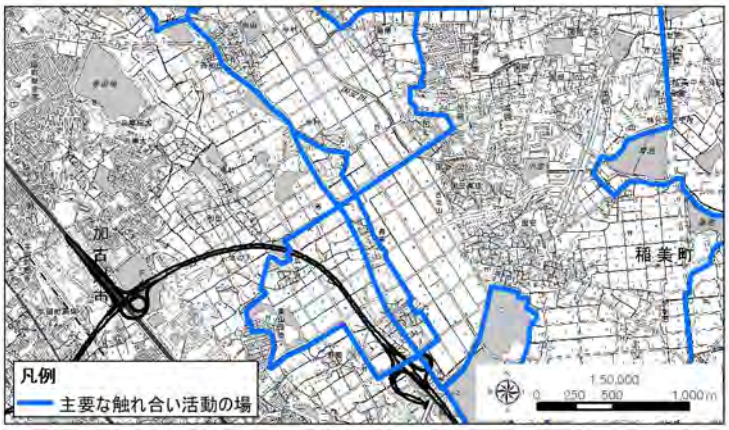
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(2)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
3	いなみ野ため池ミュージアム（梶ヶ池）	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)の中を橋梁・高架構造で通過しますが、池周りの遊歩道の改変は行いません。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)の中を橋梁・高架構造で通過しますが、池周りの遊歩道の改変は行わないため、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)から都市計画対象道路を視認でき、構造物による圧迫感を感じることから、近傍の風景の変化が大きく、快適性の変化が生じると予測されます。  【いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)の改変の状況】
		主要な触れ合い活動の場の位置	

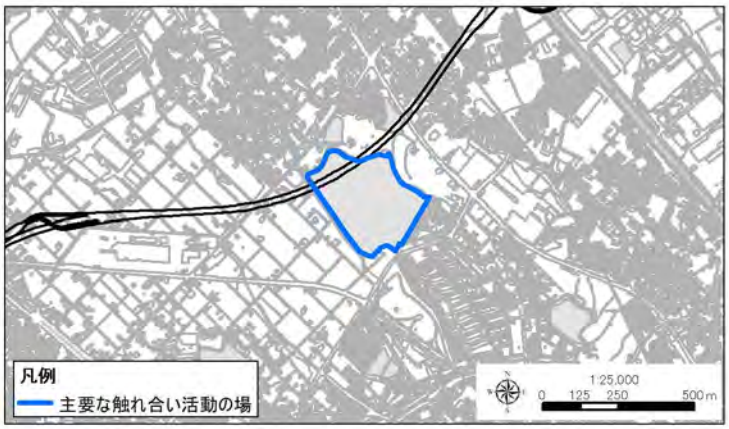
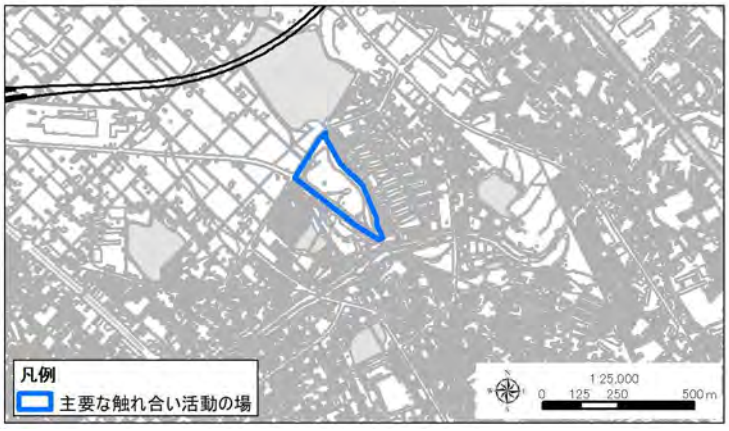
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(3)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
4	いなみ野フットパス ため池と流のみち	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路はいなみ野フットパス ため池と流のみちの一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場のルートは一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては機能復旧を行います。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ いなみ野フットパス ため池と流のみちの一部を橋梁･高架構造で通過し、触れ合い活動の場のルートは一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては機能復旧を行います。よって、利用性の変化はほとんど生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路により改変される既存道路に対しては機能復旧を行うため、アクセスルートは分断されません。よって、到達時間・距離の変化はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	いなみ野フットパス ため池と流のみちは都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

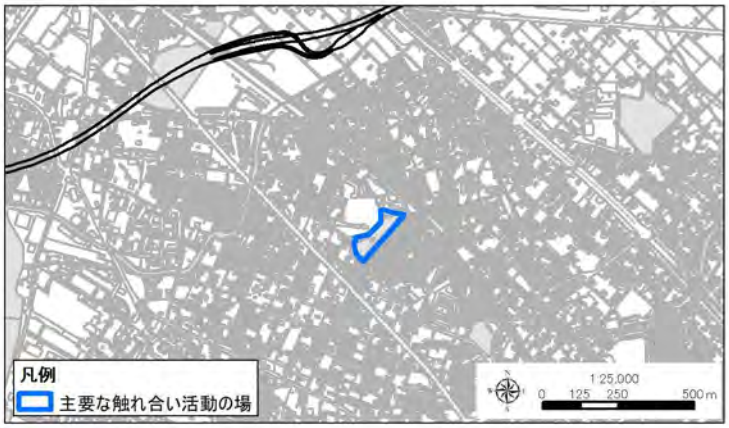
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(4)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
5	いなみ野ため池ミュージアム（潰目池）	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路はいなみ野ため池ミュージアム(潰目池)の一部を橋梁・高架構造で通過しますが、池周りの遊歩道の改変は行いません。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)の中を橋梁・高架構造で通過しますが、池周りの遊歩道の改変は行わないため、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)は都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はエリア全体のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
6	大中遺跡	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	大中遺跡は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 大中遺跡は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	大中遺跡から都市計画対象道路を視認できないことから、快適性の変化は生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

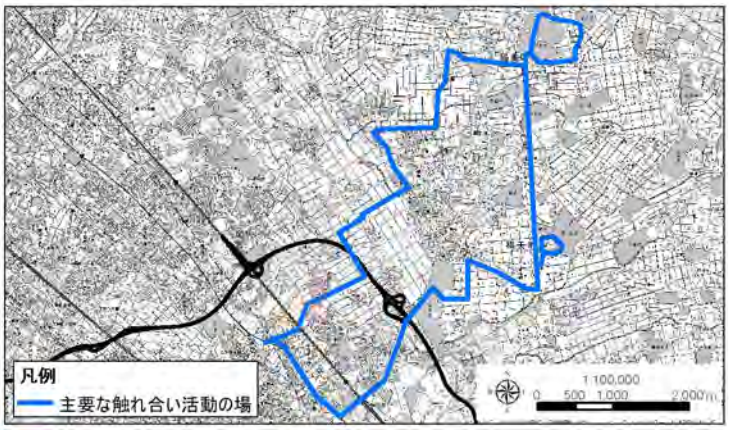
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(5)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
7	石ヶ池公園	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	石ヶ池公園は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 石ヶ池公園は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	石ヶ池公園から都市計画対象道路を視認できないことから、近傍の風景の変化は生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

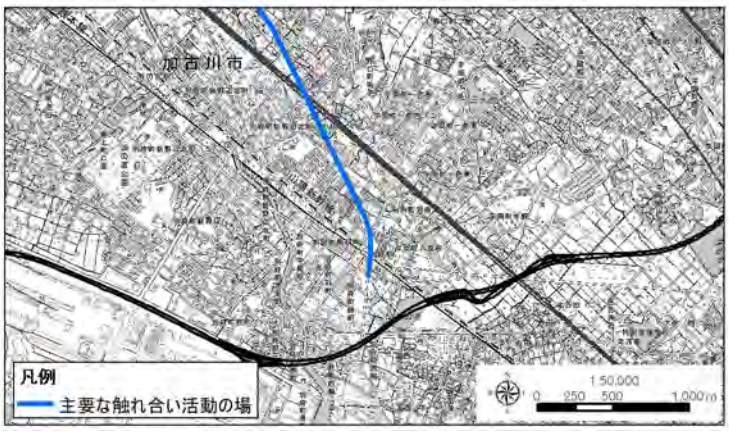
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(6)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
8	観光モデルコース(生物観察コース)	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、観光モデルコース(生物観察コース)の一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場のルートは一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては機能復旧を行います。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 観光モデルコース(生物観察コース)の一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場のルートは一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては機能復旧を行います。よって、利用性の変化はほとんど生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路により改変される既存道路に対しては機能復旧を行うため、アクセスルートは分断されません。よって、到達時間・距離の変化はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	観光モデルコース(生物観察コース)は都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(7)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
9	松風こみち	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	松風こみちは、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 松風こみちは改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	松風こみちから都市計画対象道路を視認できますが、最短の視距離は約 300m と離れており、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

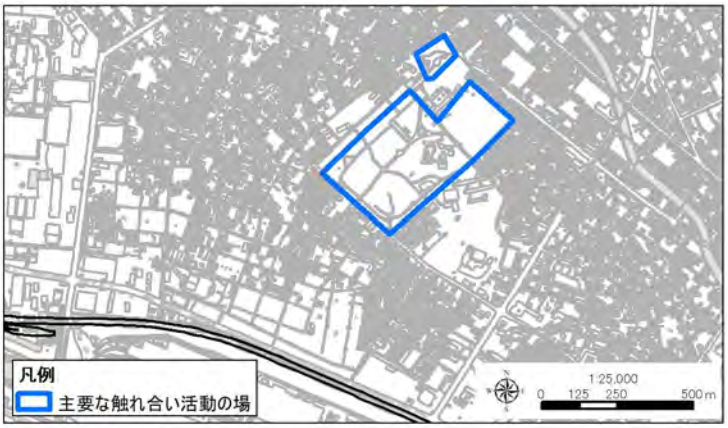
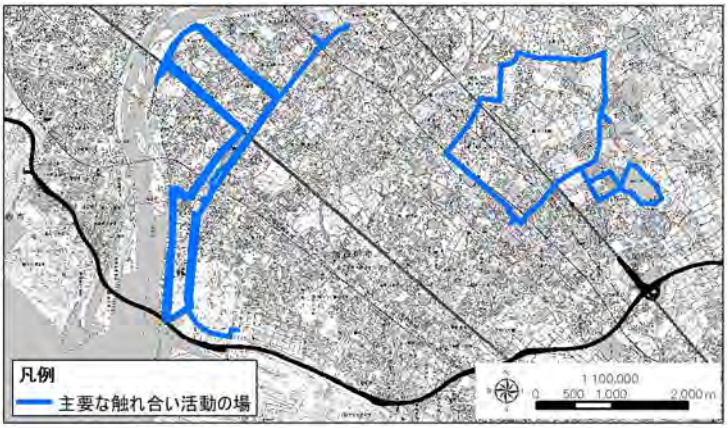
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(8)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
10	観光モデルコース(播州松めぐりコース)	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、観光モデルコース(播州松めぐりコース)の一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場のルートは一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては機能復旧を行います。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 観光モデルコース(播州松めぐりコース)の一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場のルートは一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては機能復旧を行います。よって、利用性の変化はほとんど生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路により改変される既存道路に対しては機能復旧を行うため、アクセスルートは分断されません。よって、到達時間・距離の変化はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	観光モデルコース(播州松めぐりコース)は都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(9)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
11	浜の宮公園・浜宮天神社	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	浜の宮公園・浜宮天神社は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 浜の宮公園・浜宮天神社は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	浜の宮公園・浜宮天神社から都市計画対象道路を視認できないことから、快適性の変化は生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
12	観光モデルコース(水を訪ねるコース)	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、観光モデルコース(水を訪ねるコース)の一部を橋梁・高架構造で通過しますが、加古川左岸の遊歩道(しおかぜこみち)の改変は行いません。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 観光モデルコース(水を訪ねるコース)の一部を橋梁・高架構造で通過しますが、加古川左岸の遊歩道(しおかぜこみち)の改変は行いません。よって、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	観光モデルコース(水を訪ねるコース)は都市計画対象道路と一部が重なり、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

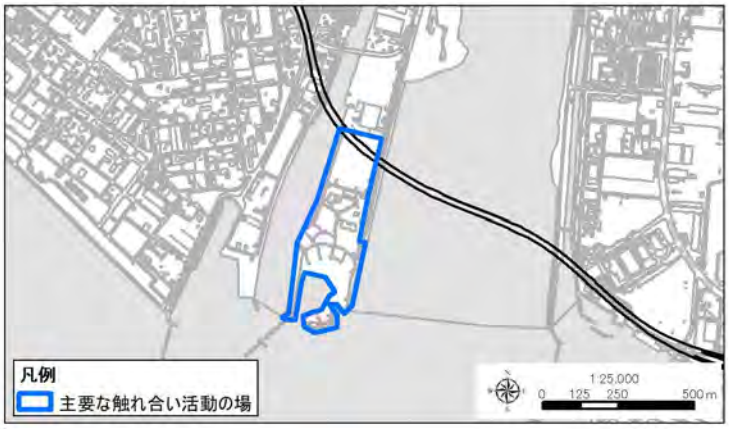
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(10)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
13	加古川右岸自転車道	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、加古川右岸自転車道の一部を橋梁・高架構造で通過しますが、加古川右岸自転車道の改変は行いません。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 加古川右岸自転車道の一部を橋梁構造で通過しますが、加古川右岸自転車道の改変は行わないため、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	加古川右岸自転車道は都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

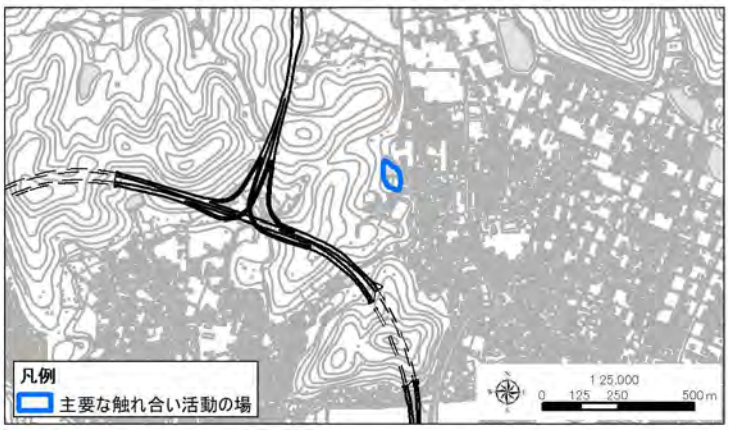
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(11)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
14	高砂海浜公園・向島公園	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、高砂海浜公園・向島公園の一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場の一部が改変されますが、高砂海浜公園全域、向島公園における芝生広場及び散策道等の改変は行われないため、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 高砂海浜公園・向島公園の一部を橋梁・高架構造で通過し、触れ合い活動の場の一部が改変されますが、高砂海浜公園全域、向島公園における芝生広場及び散策道等の改変は行われないため、利用性の変化はほとんど生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	高砂海浜公園・向島公園は都市計画対象道路により一部が改変され、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はエリア全体の一部に限られます。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(12)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
15	鹿島川	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	鹿島川は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 鹿島川は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	鹿島川から都市計画対象道路を視認できますが、最短の視距離は約 400m と離れており、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
16	いなみ野ため池ミュージアム(堂池)	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	いなみ野ため池ミュージアム(堂池)は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ いなみ野ため池ミュージアム(堂池)は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	いなみ野ため池ミュージアム(堂池)から都市計画対象道路を視認できないことから、快適性の変化は生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(13)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

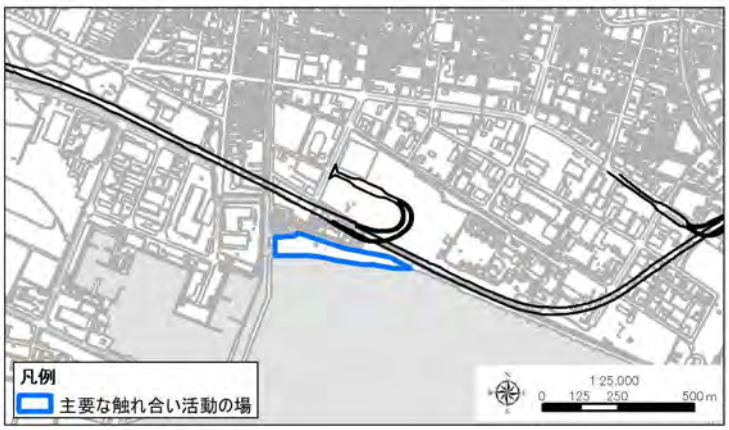
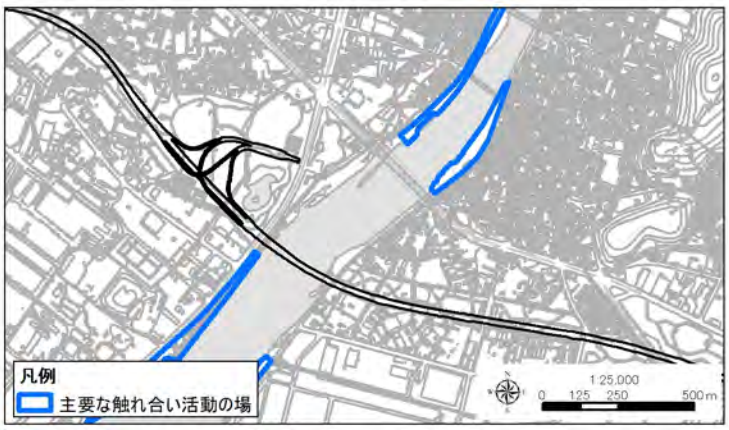
予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
17	木場ヨットハーバー	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	木場ヨットハーバーは、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 木場ヨットハーバーは改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	木場ヨットハーバーから都市計画対象道路を視認できますが、最短の視距離は約 700m と離れており、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

表 11.12-5(14)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
18	的形ふるさと里山回廊	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、的形ふるさと里山回廊の一部を橋梁・高架又は切土構造で通過し、坂の山頂上付近が改変されますが、改変されるエリアに対しては機能復旧を行います。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 的形ふるさと里山回廊の一部を橋梁・高架又は切土構造で通過し、坂の山頂上付近が改変されますが、改変されるエリアに対しては機能復旧を行います。よって、利用性の変化はほとんど生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	的形ふるさと里山回廊は都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
19	小赤壁	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	小赤壁は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 小赤壁は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	小赤壁から都市計画対象道路を視認できないことから、快適性の変化は生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(15)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
20	白浜海水浴場	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	白浜海水浴場は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 白浜海水浴場は改変が生じないことから､利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	白浜海水浴場は都市計画対象道路に近接し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はエリア全体のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
21	市川	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	市川は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 市川は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	市川は都市計画対象道路に近接し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はエリア全体のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

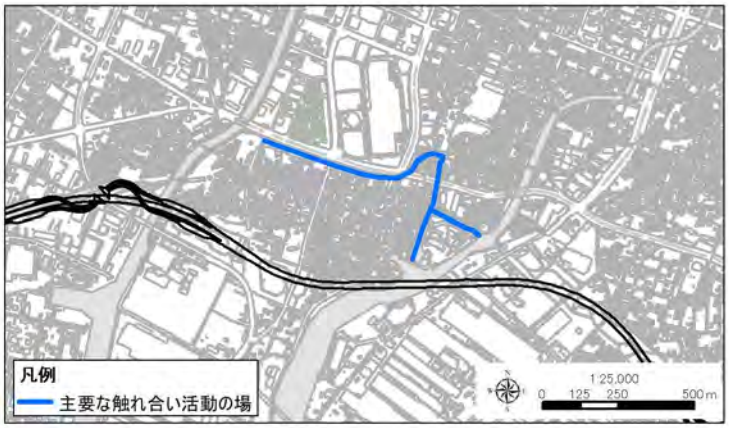
注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(16)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
22	浜手緑地中島東地区	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、浜手緑地中島東地区の一部を橋梁・高架及び平面構造で通過し、触れ合い活動の場の一部が改変されますが、修景池、野鳥観察施設、ボードウォーク等の改変は行わないため、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 浜手緑地中島東地区の一部を橋梁・高架及び平面構造で通過し、触れ合い活動の場の一部が改変されますが、修景池、野鳥観察施設、ボードウォーク等の改変は行わないため、利用性の変化はほとんど生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	浜手緑地中島東地区は都市計画対象道路により一部が改変され、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はエリア全体の一部に限られる上、樹木等により圧迫感の軽減が図られます。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

表 11.12-5(17)　主要な触れ合い活動の場の予測結果

予測地点番号	予測地点名	予測項目	予測結果
23	宮堀川緑道	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	宮堀川緑道は、都市計画対象道路による改変は生じないと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 宮堀川緑道は改変が生じないことから、利用の支障はなく、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	宮堀川緑道から都市計画対象道路を視認でき、最短の視距離は約70mですが、構造物による圧迫感は感じられないことから、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	
24	夢前川	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度	都市計画対象道路は、夢前川の一部を橋梁・高架構造で通過しますが、夢前川沿いの車歩道の改変は行いません。よって、主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変の程度は小さいと予測されます。
		利用性の変化の程度	＜利用性の変化＞ 夢前川の一部を橋梁・高架構造で通過しますが、夢前川沿いの車歩道の改変は行わないため、利用性の変化は生じないと予測されます。 ＜到達時間・距離の変化＞ 都市計画対象道路による経路の障害はないことから、利用性の変化は生じないと予測されます。
		快適性の変化の程度	夢前川は都市計画対象道路と交差し、近傍に視認されますが、都市計画対象道路により圧迫感を感じる範囲はルート上のごく一部です。よって、近傍の風景の変化は小さく、快適性の変化はほとんど生じないと予測されます。
		主要な触れ合い活動の場の位置	

注）予測地点番号は図 11.12-1 の番号に対応しています。

3) 環境保全措置の検討

(1) 環境保全措置の検討

道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在により、主要な触れ合い活動の場及び自然資源については「改変は生じない」又は「改変の程度は小さい」、利用性については「変化は生じない」又は「変化はほとんど生じない」と予測されます。一方、快適性については、ほとんどの箇所で「変化は生じない」又は「変化はほとんど生じない」と予測されるものの、「いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)」では近傍の風景の変化が大きく、「変化が生じる」と予測されます。

これらのことから、道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在による触れ合い活動の場への環境影響について、事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行いました。

検討の結果、「構造物(橋梁等)及び道路附属物の形式、デザイン、色彩の検討」を採用します。検討した環境保全措置は、表 11.12-6 に示すとおりです。

表 11.12-6　環境保全措置の検討

環境保全措置	環境保全措置の効果	実施の適否	適否の理由
構造物(橋梁等)及び道路附属物の形式、デザイン、色彩の検討	構造物(橋梁等)及び道路附属物の形式、デザイン、色彩を周辺景観に配慮して決定することで、利用者の快適性の変化の低減を図ることができます。	適	快適性の変化の低減が見込まれることから、本措置を実施します。

(2) 検討結果の検証

実施事例等により、環境保全措置の効果に係る知見は蓄積されていると判断されます。

(3) 検討結果の整理

環境保全措置として採用した「構造物(橋梁等)及び道路附属物の形式、デザイン、色彩の検討」の実施内容、効果等について整理した結果は、表 11.12-7 に示すとおりです。

表 11.12-7　環境保全措置の検討結果の整理

実施内容	種類	構造物(橋梁等)及び道路附属物の形式、デザイン、色彩の検討
	位置	構造物(橋梁等)や道路附属物の設置位置
環境保全措置の効果		利用者の快適性の変化の低減を図ることができます。
効果の不確実性		なし
他の環境への影響		景観への影響が低減されます。

注) 環境保全措置の具体化の検討時期は、事業実施段階とし、最新の技術指針等を踏まえて決定します。

(4) 事後調査

予測手法は多数の実績のある方法で行っており、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても、実施事例等により、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しません。

4) 評価

(1) 評価の手法

① 回避又は低減に係る評価

道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在に係る触れ合い活動の場に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにすることにより評価しました。

(2) 評価結果

① 回避又は低減に係る評価

都市計画対象道路は、道路の計画段階において、環境影響を回避又は低減するために、主要な触れ合い活動の場をできる限り回避した計画としています。また、環境保全措置として表 11.12-7 に示す「構造物(橋梁等)及び道路附属物の形式、デザイン、色彩の検討」を実施し、環境負荷の低減を図ります。

これらのことから、道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在に係る触れ合い活動の場の影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。